

平成 28 年度大阪管区气象台近畿地区気象研究会
2016 年度日本気象学会関西支部第 3 回例会

プログラム

開催日時 : 平成 28 年 12 月 20 日(火) ~ 21 日(水)

(一日目) 14 時 00 分 ~ 17 時 40 分、(二日目) 09 時 30 分 ~ 16 時 35 分

開催場所 : 大阪合同庁舎第4号館 16 階大会議室

(大阪市中央区大手前 4-1-76)

14:00 開会 司会 : 春海 孝 大阪管区气象台防災調査課長
14:00~14:05 開会挨拶 熊原 義正 大阪管区气象台気象防災部次長

【大阪管区气象台近畿地区気象研究会発表 一日目】

14:05~14:10 説明事項 大阪管区气象台防災調査課調査官 山本
発表 1 題 25 分(発表 20 分+質疑 5 分)、*は発表者

座長 : 野澤 武志 大阪管区气象台観測課長

14:10~14:35 (1) 平成 27 年 8 月 7 日に発生した奈良市の突風事例について

*大崎晋太郎、岩本征大(奈良地方气象台)

14:35~15:00 (2) 関西国際空港における対流雲に伴うマイクロバースト事例について(2015
年 10 月 1 日の事例)

*武部悦次、西本健二、土手滋子、山下正晴(関西航空地方气象台)

15:00~15:25 (3) 2013 年 8 月 7 日岡山空港付近で発生した雷雨の解析

*大久保卓治(関西航空地方气象台)

15:25~15:50 (4) 神戸空港における南よりの暴風について

*栗原佳代子、上田学、和田正太郎、岡豊、下田和宏、片山保
(神戸地方气象台)

15:50~16:00 休憩

座長 : 高橋 宙 大阪管区气象台地球環境・海洋課長

16:00~16:25 (5) 2014年8月15日から16日の大雨事例についてJMANHMを用いた解析

*朝原信長、葛西真由子、小西誠二、山本博之、浜本和則、生子貴之
(彦根地方气象台)

16:25~16:50 (6) 2016 年 7 月 7 日近江西部の大雨事例解析

*葛西真由子、朝原信長、田中滋司(彦根地方气象台)

16:50~17:15 (7) 2014年9月5日に福知山付近で発生した線状降水帯について

*秋山佳明、友田義則、近澤文則、石田訓志、富松信右、向井祐二、
畑中謙一郎(京都地方气象台)

17:15~17:40 (8) 2016 年 7 月 9 日の和歌山県南部での大雨事例解析

*三木洋介、石川雅章、坂本徹重(和歌山地方气象台)

【大阪管区气象台近畿地区気象研究会発表 二日目】

- 09:30～09:35 説明事項 大阪管区气象台防災調査課調査係長 真鍋
発表 1 題 25 分(発表 20 分+質疑 5 分) 、 *は発表者
座長 : 明田川 保 大阪管区气象台地震火山課長
- 09:35～10:00 (9) 降水日における京都最高気温予想の検証
*山田賢、橋本久夫(京都地方气象台)
- 10:00～10:25 (10) 高頻度衛星雲観測を活用した予報技術向上の検討
井上真之、熊谷達也*、東直樹*、森岡龍真*、栄村良樹*、松本幸爵**、
田邊秀樹***
(*神戸地方气象台、**広島地方气象台、***高松地方气象台)
- 10:25～10:50 (11) 気象レーダーを用いた実況監視手法の検討
*秋山幸三、村松勇治(大阪管区气象台)
- 10:50～11:15 (12) 高感度地震観測データの処理方法変更による震源決定状況の調査
*前川和宏、山根宏之、高市翔平、井詰達也(大阪管区气象台)
- 11:15～11:30 講評 多田 英夫 大阪管区气象台気象防災部長
- 11:30～13:10 休憩
- 13:10～14:10 談話会 「平成 27 年 9 月関東・東北豪雨」の発生要因について -総観スケールからメソスケールの階層構造を意識した解析-
津口 裕茂 気象研究所予報研究部第三研究室研究官
- 14:10～14:30 休憩

【2016 年度日本気象学会関西支部第 3 回例会】

- 14:30～14:35 例会開会挨拶 土井 恵治 日本気象学会関西支部長
- 14:35～14:40 説明事項 日本気象学会関西支部幹事 関野
- 一般講演 1 題 20 分(発表 15 分+質疑 5 分) 、 *は発表者
- セッション 1(14:40～15:40) 座長 : 石岡 圭一(京都大学大学院理学研究科)
- (1) 年気温と年較差のクラスター分析による北海道地方の地域区分ー北海道の地形・海流に基づく5地域区分との比較ー
*草薙 浩(京都ウェザー研究会)
- (2) 沿岸域海上風況実測データを用いたWRF計算風速のバイアス特性の検討
*上出 広和、大澤 輝夫、加藤 菜里、見崎 豪之(神戸大学大学院海事科学研究科)
- (3) 線状降水帯の形成におけるサブハイの影響について
*山本 陽子(大阪管区气象台気象防災部予報課)
- 15:40～15:50 休憩

セッション 2(15:50～16:30)

座長：向川 均(京都大学防災研究所)

(4) 冬型気圧配置の特徴からみる北陸の降雪環境の長期変動(多降雪日の出現環境に注目して)

*山口 拓朗(岡山大学教育学部)、大谷 和男(岡山大学大学院自然科学研究科)、
加藤 内藏進(岡山大学大学院教育学研究科)

(5) 秋が深まる頃の台風に伴う日本付近での広域降水に関する事例解析(盛夏期や秋雨期との比較)

*小嶋 ゆう実(岡山大学教育学部)、松本 健吾(岡山大学大学院教育学研究科)、
大谷 和男(岡山大学大学院自然科学研究科)、加藤 内藏進(岡山大学大学院教育学研究科)

16:30～16:35 例会閉会挨拶

春海 孝 日本気象学会関西支部常任理事

16:35 閉会